

# 事業報告書

令和4年3月31日  
一般社団法人未来貢献塾GLI  
代表理事 金濱 亨

第2期事業年度（令和3年度：2021年～2022年）の事業報告について、下記にまとめる。

## 1 目標

活動開始2年目にあたる当年度は以下のことを法人事業の目標に据え置いた。

### (1) マネジメント・ガバナンスについて

① 公明正大な法人運営の基盤の精度を高め、法人や法人の理念における認知度向上を図るとともに、財務において年度黒字化を達成すること。

⇒ 単年度黒字は達成することが出来なかった。

② 法人事業として該当する活動について、関係諸機関や団体と積極的な協働連携を図り、適宜理事会での審議議決を以って迅速に試行錯誤しながら挑戦すること。

⇒ 理事会を持たず代表理事の業務執行権にて活動するのみとなった。

### (2) 事業活動について

① 全事業分野6分野にて、事業1つ以上を実施する。

⇒ 3/6事業分野での事業実践となった。

② 塾生（スタッフ会員含めた一般会員A, B）の新規入会を5件目指す。

⇒ 新規会員受け入れはすべて0件であった。

③ 地元マスメディアからの事業に関する取材を1件以上実施する。

⇒ 0件であった。

## 2 具体的な法人事業活動の達成指標について

当法人が定款第3条2項に掲げる法人事業を具体化した以下6つの事業として設定している。

### (1) GLI MindArt事業

Websiteの「未来貢献学」「未来貢献フォーラム」の情報については、随時更新することを目標にした。

⇒ 最新の情報に更新することはできなかった。

### (2) GLI教育事業

① 生涯教育実践事業：Facebookでの塾生会員オンラインサロン「GLI Online School」の活動を活発化させることを目標にした。

ア 具体的には「時事ニュースレビュー」の毎日投稿⇒上半期はほぼ毎日のペースでレビュー投稿を実施することができたが、下半期は更新が途絶えた時期があった。

イ 短尺講義動画を年48回のアップロードを目標（週1回ペース）にしたが、ほぼ実施することが出来なかった。

② 生涯教育実践事業：YouTubeチャンネルにて「塾長のテーマトーク」シリーズについて、年48回のアップロードを目標（週1回ペース）にした。

⇒目標を下回ったが、約40回アップロードを実施することができた。

(3) GLIコーチング事業

個別コーチングを2件(1ヶ月以上を最低とする短期～長期)受託することを目標にしたが、0件であった。

(4) GLIパフォーマンス事業

①イベントマネジメント・サポート業務を3件受託する。

⇒0件であった。

②Dance School Back 2 Back様より受託したイベントサポート案件を継続的に行う。

⇒春に1回のサポートを受託、実施することができた

③その他、年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性も考えていたが、結果的に0件であった。

(5) GLI講演事業

①Motivational Speaking事業：YouTubeチャンネルにて「GLI輝く大人草の根インタビュー」シリーズについて、全5回分の動画を追加することを目標にした。

⇒結果的に動画更新を実施することが出来なかった。

②その他、年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性も考えていたが、結果的には0件であった。

(6) GLI共創事業

年度途中でも代表理事の業務執行権において適宜受託する可能性も考えていたが、結果的に0件であった。

年度途中の詳細の活動の具体化については、代表理事の業務執行権に基づき業務執行にあたる。

### 3 コロナ禍の法人活動にあたり

(1)コロナ禍(COVID-19の世界的パンデミック)の活動にあたり、国や地方自治体等の感染症対策指示に従うことを優先した。対面での活動はイベントサポート案件1件に留まり、ほぼオンラインでの情報発信がメインとなった。

(2)当法人の事業においては、適宜感染症対策についてのアナウンスを行うとともに、具体的な感染拡大予防行動を正会員・スタッフ会員を中心に徹底して実践する。

(3)随時、社会状況を踏まえた事業実施の審議・判断を行い、代表理事の業務執行権に基づき業務執行に当たる。

### 4 総括

活動2期目として、定着した部分もあれば、やはり持続可能に継続できなかった事業、踏み込めなかった事業もあった。少しずつでも活動の幅も広げ、柔軟にビジョン・ミッションの具現化に向け、次期の事業活動に励みたい。